

視察事項 下関市 「いきいきシルバー100」

所 感

下関市では平成9年から70歳以上を対象に、積極的な地域活動や社会参加を推進するとともに、高齢者福祉の増進を図ることを目的に、「いきいきシルバー100」という高齢者バス（渡船）乗車証を発行している。

対象は70歳以上の高齢者で、1乗車100円で、9月15日から11月3日までと、11月から翌年3月までの各月のノーマイカーデーに利用できる制度である。平成30年度は54日間利用でできる。申請により受けることができるが、一度申請すれば次年度からの申請は不要である。

下関駅から市役所のある唐戸までバスを利用した。ちょうど高齢者の方が助成証と100円玉を握ってバスに乗っておられたので、話を聞いてみた。「大変助かっている。年寄りに優しいまちです。」

下関市では対象者の53%が利用しており、交通事業者への委託料はバスでは2804万9千円となっている。

本市ではこの問題を私、公明党議員も一般質問で取り上げたが、「住んでいる地域によって助成割合の不公平感が生じることが予想される」「近くにバス路線がないため、バスの利用がしづらい地域もある」「制度の恩恵を受ける方が限定的である」という説明をし、実施しようとしなない。一方では「ちょい乗り100円バス」を本格導入するというが、福祉向上の街づくりより、人の回遊性、まちの賑わいを優先するほうが市として重要なのか。

近い将来、住民を巻き込んだ運動を展開し、高齢者の1乗車100円バスを実施するよう取り組んで行きたい。